



2008～09 年度
国際ロータリー会長

李 東 建

Weekly Report Niigata



2008～09 年度
新潟ロータリー会長

柴 田 史 郎

新潟 RC 6月第 3 例会 (2009.6.16) No.2804

(1) ロータリーソング「我等の生業」斉唱

(2) 柴田 史郎会長挨拶

経済格差が拡大していること、そして貧困が日本社会を蝕んでいることを直視する必要性が指摘されています。いま「子どもの貧困」ということが言われますが、それは、日本の子どもの7人に一人が貧困家庭の中で苦しんでいるという事実を指しています。たまたま貧困家庭に生まれたが故に、人生のスタートラインから不利な状況に置かれる。そしてその成長過程に悪影響が見られることがデータとして提示されています。さらに問題なのは、例えば教育格差を通じて「貧困の連鎖」とも言うべき状態が生じていることです。すなわち貧困家庭の子どもが教育格差の下で不利な学歴のまま大人になり親となったとき、その子どももまた貧困に陥る確立が高くなるのです。子どもの貧困は子どもの責任ではないし、子どもの力だけでは挽回不能であることを考えると、これは非常な不公平社会といわざるを得ません。

「子どもの貧困」を考えると、「絶対的貧困」ではなしに「相対的貧困」を基準にします。そして、その貧困の対策を考える場合の基本的な考え方は、「ひとがその社会の一員として、人間としての尊厳と機能が保障されなければならない」と言う事です。ですから、子どもの「最低限の生活水準」を保証するといったとき、例えばの話ですが、足のサイズにあった新しい靴、絵本や子ども用の本、少なくとも一着の新しい洋服といったものは、希望する全ての子どもに絶対的に与えられるべきものなのです。しかし、欧米人と比べると日本人は一般的にこの辺の認識が鈍感で、そんなものまで貧困家庭の子どもに与える必要はないだろう、と考える人が多い事がデータで示されています。なぜ鈍感になるのかといえ、3つの神話が原因ではないか。 1) 子どもの現在の生活が多少充足されていないとしても、他の子どもも似たりよったりだろう。 2) どんな家庭状況の子どもでも、頑張ってちゃんと勉強すれば職業的成功、将来的教育達成度が得られるように機会は平等に与えられている。 3) 物的に恵まれなくても子どもは幸せに育つ。この三つの事はそ

れぞれ 1) 一億総中流の神話 2) 機会の平等の神話 3) 貧しくても幸せな家庭の神話 とも言うべきもので、調査研究の結果いずれもデータとして否定されていて、今の日本では「神話」としか言いようが無いのです。われわれの心理の根底にある、これらの「神話」を払拭し、最低限の生活水準の意味をよく理解し、その上で「子どもの貧困」が社会問題であることを認識してその対策を考える必要があるのです。

厚生労働省に付置された国立社会保障・人口問題研究所の阿部 彩氏が、豊富なデータを示しながら論文や書籍で以上のような論旨を展開しています。小児科医として、新潟 RC のみなさまにも、是非こころに留めて置いていただきたい問題であると思っておりますので、ご紹介した次第です。

(3) 新会員の紹介

(株)NTT ドコモ
新潟支店
支店長 田中 和重君

はじめまして。NTT ドコモ新潟支店の田中和重でございます。

この度、東日本システム建設皆川様・新潟博報堂地主様からご紹介いただき伝統ある新潟ロータリークラブに入会させていただくこととなりました。

出身は三重県桑名市出身です。技術職として日本電信電話株式会社に入社し10年程、PHSを中心に製品開発を手掛けてきました。その間ドコモへ転籍し、山梨支店企画総務部門、本社法人営業部門等を経て、この4月に新潟支店長を拝命しました。

当クラブでは皆様からご指導・ご鞭撻をいただきながら、地域発展のお役に立てるよう活動に取り組む所存です。

宜しくお願いいたします。

(4) 青少年育成基金の表彰

佐藤紳一新世代奉仕委員長報告

今年度は、新潟明訓高校が参加している「ラオススクールプロジェクト」活動に5万円(振り込み済)
「オークの木」(新潟の小児がん経験者の会)
新潟がんセンター小児科で治療し、小児がんを克服し、病名を告知されている小学校高学年～青年期の人たちの集い(新潟がんセンター 小児科部長 浅見恵子医師の指導)へ10万円 贈呈いたします。

オークの木を代表し新潟がんセンター 浅見恵子氏へ
柴田 史郎会長より10万円を贈呈

(5) 卓話「日本海沿岸自動車道について」

国土交通省北陸地方整備局新潟国道事務所
所長 森 若 峰 存 氏

6月23日の例会予定

卓話 「スポーツ記者15年」

日本経済新聞新潟支局長 北川 和徳 氏

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigataarc.jp/>